

内閣総理大臣杯争奪
第41回日本車椅子バスケットボール選手権大会
個人トータル表

2013年5月4日 10時45分開始
東京体育館 D - 3

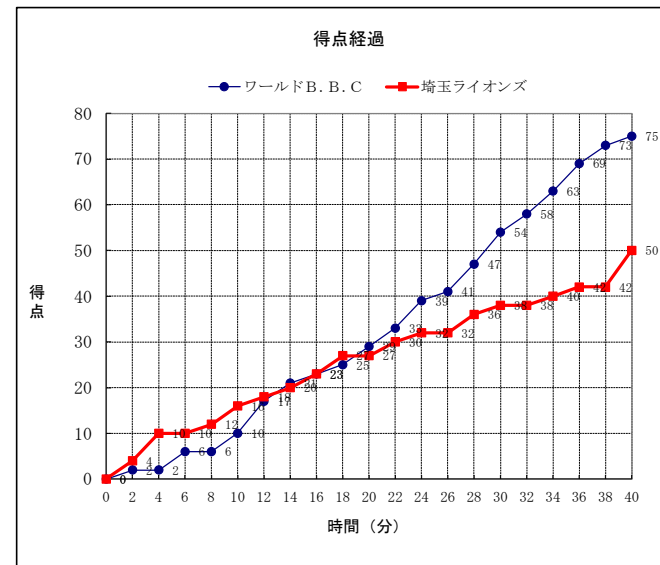
2 回戦

◎
ワールドB. B. C 75 (東北北陸) 10 1クォーター 16
19 2クォーター 11 50 埼玉ライオンズ (関東)

25 3クォーター 11
21 4クォーター 12

番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
4	吉原 大貴 (2.5)	-	-	-	-	-	-	-	4	斎藤 智之 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-
5	加藤 和徳 (3.0)	6	0	3	0	-	-	2	* 5	永田 裕幸 (2.0)	4	0	2	0	-	-	2
* 6	神谷 泰範 (2.0)	2	0	1	0	-	-	2	6	藤澤 潔 (2.0)	2	0	1	0	-	-	2
7	竹内 厚志 (3.0)	9	0	4	1	-	-	3	8	蔵持 弘 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-
8	長谷川 康之 (2.0)	-	-	-	-	-	-	-	* 9	原田 翔平 (1.0)	6	0	2	2	-	-	1
* 9	竹中 久雄 (2.0)	20	0	9	2	-	-	1	10	森田 俊光 (2.0)	0	0	0	0	-	-	1
10	加藤 直生 (1.5)	5	0	2	1	-	-	1	* 13	篠田 匡世 (3.5)	16	0	8	0	-	-	1
11	早稲田 正浩 (2.0)	2	0	1	0	-	-	2	14	駒崎 和孝 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-
* 12	富永 文明 (3.5)	12	0	6	0	-	-	2	15	青木 大 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-
* 14	杉浦 寿信 (1.0)	1	0	0	1	-	-	1	* 17	大館 秀雄 (4.0)	14	0	7	0	-	-	3
* 15	大島 朋彦 (4.0)	18	0	9	0	-	-	3	18	河田 直人 (2.0)	-	-	-	-	-	-	-
16	辰巳 晃一 (3.5)	-	-	-	-	-	-	-	* 19	三元 大輔 (3.5)	4	0	1	2	-	-	1
18	安藤 洋幸 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-	20	宮澤 厚史 (2.0)	-	-	-	-	-	-	-
19	児玉 真也 (2.0)	-	-	-	-	-	-	-	21	佐藤 渉 (4.5)	4	0	2	0	-	-	1
HC	杉浦 寿信								HC	水本 栄喜							
AC	小川 智樹								マネージャー	原口 愛子							
マネージャー	寺島 悦子								マネージャー	永盛 雅子							
マネージャー	小崎 祐美子								マネージャー	三木 ゆかり							
マネージャー	前田 麻美								マネージャー	川浪 健志							
									トレーナー	早坂 優一							
合計		75	0	35	5	0	0	17	合計		50	0	23	4	0	0	12

主審：菅野 英輔
副審：松元 健
副審：清宮 太郎



[戦評]

[1 Q]
ライオンズの先制でスタートし、序盤はワールドのミスが重なり、ライオンズに流れがあった。ワールドのシュートが決まらず、1 Qは終了。

[2 Q]
2 Qに入り、ワールドが調子をあげ、速攻からのシュートが決まるようになり、ライオンズのディフェンスが徐々に崩れる。全体的にコートを使いながら、ライオンズもゲームを組み立てる。

[3 Q]
3 Qにワールドの5番(加藤)が入ると、ワールドのオフェンスが外・中のバリエーションが増え、点数が離れはじめる。ライオンズもリバウンドからの速攻の流れまでは、つながるも、シュートが決まらず、中からのシュートから外のシュートが増え始める。ワールドの流れが固まり始める。

[4 Q]
4 Qには、ライオンズからのシュートが外からがメインとなるが、苦しいシュート体制が多く得点には結びつかない。ワールドのチームコミュニケーションにより、ライオンズのディフェンスが完全に崩れてしまい、ワールド15番(大島)がポストととなり点数が伸びていた。

(担当：山田/大蔵)